



# 珠玉

〒007-0868

札幌市東区伏古8条1丁目1番28号

TEL 781-2221 FAX 783-8062

<http://www.sapporo-j.sapporo-c.ed.jp/>

今年度は新型コロナウイルス感染症に伴い、多くの制限があった中での部活動でした。そのような中でも、各部活、限られた時間の中で精一杯努力し、その成果を中学校3年生にとっては最後の集大成ともなる中体連でも発揮することが出来ました。今回は、6月から7月にかけて行われた中体連の結果をお知らせします。

## 中体連での健闘をたたえて

野 球	<地区大会> 1回戦 屯田中央中 5-6 敗退	
陸 上	<<男子>> 鏡 元輝 砲丸投げ 11m38 第2位(全道進出)	<<女子>> 藤田 彩那 100mH 15秒 59 第2位(全道進出) 鈴木 優奈 1500m 5分 24秒 94 第8位
サッカー	<地区大会> 2回戦 屯田北中 5-2 代表決定戦 札幌大谷 0-8 敗退	
ソフト テニス	<地区大会> 男子団体戦 優勝(全市進出) 女子団体戦 第3位 男子個人戦 木内・坂ペア 優勝(全市進出) 飯野・吉川ペア 第2位(全市進出) 本田・吉村ペア 第3位(全市進出) 女子個人戦 川村・鈴木ペア 第3位(全市進出)	<全市大会> 男子団体戦 1回戦敗退 男子個人戦 木内・坂ペア 2回戦敗退 ベスト16 飯野・吉川ペア、本田・吉村ペア 1回戦敗退 女子個人戦 川村・鈴木ペア 4回戦敗退 ベスト8
卓 球	<地区予選> 男子団体戦 予選1位通過 第3位 女子団体戦 予選1位通過 第2位(全市進出) 男子個人戦 竹中 大智 ベスト8(全市進出) 高橋 琉生 ベスト16(全市進出) 女子個人戦 岸野 結渚 ベスト8(全市進出) 左奈田 葉月 ベスト8(全市進出) 千葉 一斐 ベスト16(全市進出) 川口 珠利杏 ベスト16(全市進出)	<全市大会> 女子団体戦 予選1位通過 決勝リーグ1勝2敗 第3位 男子個人戦 高橋 琉生 1回戦敗退 竹中 大智 2回戦敗退 女子個人戦 千葉 一斐 1回戦敗退 川口 珠利杏 1回戦敗退 岸野 結渚 4回戦敗退(ベスト16) 左奈田 葉月 4回戦敗退(ベスト16)
剣 道	<全市大会> 男子個人トーナメント 小竹 友輝矢 1回戦敗退 荒関 健人 1回戦敗退 佐久間 誠人 2回戦進出 蘇武 凜太郎 4回戦進出(ベスト32) 男子リーグ戦 予選 手稲中 0-5 厚別南 3-1(予選敗退)	
男バス	<全市トーナメント> 1回戦 伏見中 48-41 2回戦 米里中 43-67 敗退	
女バス	<全市トーナメント> 1回戦 八軒東中 65-43 2回戦 北辰中 46-62 敗退	
男バレー	<予選Cブロック> 2位通過 全市大会進出	<全市大会決勝トーナメント> 1回戦 手稲東中 0-2 敗退
女バレー	<予選Aブロック> 1位通過 全市大会進出	<全市大会決勝トーナメント> 第3位 1回戦 清田中 2-0 2回戦 陵北中 2-0 3回戦 南が丘中 2-0 準決勝 厚別北中 0-2

バドミントン	<地区予選団体戦> 男子団体戦 1回戦 美香保中 3-0 準決勝 明園中 2-1 決勝 元町中 0-2 準優勝 女子団体戦 1回戦 明園中 1-2 敗退	<地区予選個人戦> 男子シングルス 畠山 昂士 2回戦進出 石炭 獅旺 2回戦進出 男子ダブルス 高橋幸希 幸場健斗 ベスト8進出 女子シングルス 齊藤来美 3回戦進出 加藤美羽 3回戦進出 女子ダブルス 互野心結 岡田色花 2回戦進出
柔道	<全市大会> 男子個人 小石川 優志、沼田 快音、工藤 知生、沼田 琉椰 初戦敗退 男子団体戦 初戦敗退	
体操	<全市大会> 男子 個人総合 小野寺 諒 第10位	
水泳	<全市大会> 男子個人 中野 杏祐 50m自由形 27秒93 第16位 (全道出場) 100m平泳ぎ 1分16秒84 第7位 (全道出場) 神 大悟 200m背泳ぎ 2分27秒64 第3位 (全道出場) 200mメドレー 2分27秒92 第8位 (全道出場) 高橋 咲玖 100m平泳ぎ 1分18秒01 第10位 (全道出場) 200m平泳ぎ 2分53秒45 第8位 女子個人 蓮本 彩日 200m背泳ぎ 2分38秒28 第3位 (全道出場) 100m背泳ぎ 1分15秒76 第5位 (全道出場)	

たくさんの御声援、ありがとうございました。今後とも、本校の部活動へのご理解と御協力、よろしくお願いたします。

### ○令和3年度「健やかな体」育成プログラムについて

本校では今年度も、「健やかな体」育成プログラムを指針として、体育や健康に関する指導を進めております。新型コロナウイルス感染症拡大防止に配慮したスポーツレク活動や、スケジュール手帳を活用した生活習慣の振り返りなどを取り入れ、運動や健康に関する知識・技能の習得に努めてまいります。具体的な内容につきましては、本校ホームページにも掲載しておりますが、今一度ご確認ください。

令和3年度「健やかな体」育成プログラム		学校番号：33003
プログラム改定のポイント		学校名：札幌中学校
プログラム改定のポイント	◎自ら体力向上を目指し、感染予防に配慮しながら、日常生活に運動する習慣を取り入れる姿勢を養う。 ◎自らの生活習慣を振り返り、健康の保持増進に努める姿勢を養う。	
項目名	項目内容	項目内容の具体
目標	「健やかな体」の育成に係る目標子ども像	☆仲間とともに運動する楽しさを実感し、自ら積極的に運動に親しむ子ども ☆日常生活の中で、自らの健康の保持増進について考え行動できる子ども
「健やかな体」に関する成果や課題	A 体育に関する指導の充実	<b>【昨年度の具体的な取組】</b> ○ICTを活用した学習活動の充実 ○保健常任委員会による自主的なスポーツレクの実施。 ○感染予防に配慮した活動の推進 <b>【成果】</b> ⇒グループごとにお互いを撮影し、動きを見ることで、課題発見及び、課題解決につながった。 ⇒学級対抗で協力しながら、楽しんで運動を行うとともに、運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツが大切だと思ふ生徒が増えた。 ⇒十分に配慮することができたが、種目などの制限が多かった。
	B 健康に関する指導の充実	<b>【昨年度の具体的な取組】</b> ○助産師による講演(3年生) ○「札幌市部活動の方針」に基づいた、休養日の設定や体制の整備。 ○スケジュール手帳を活用した、自らの生活習慣の振り返り。 <b>【成果】</b> ⇒専門の方から性や命の大切さに関する正しい知識と理解を深める機会となった。 ⇒指導者が限られた時間で、効率のよい練習をするという意識が高まった。 ⇒手帳の活用で、睡眠時間など生活習慣の状況把握と指導に生かすことができた。
今年度の具体的な改善策(取組)	取組の最重点	協働的な取組による学びに向かう意欲の喚起 生涯を通じて運動に親しむための知識・技能の獲得
	A 体育に関する指導の充実	○新体力テストにより自己の体力を分析し、体力向上に努める態度の育成を目指した授業展開を目指す。 ○東京開催となるオリンピック、パラリンピックを題材に運動やスポーツに興味・関心をもつ授業展開などを工夫する。 ○スポーツレクを継続し、日常的に取り組むことができる運動の機会などを設定する。
検証の方法	B 健康に関する指導の充実	○保健の授業だけではなく、道徳や総合的な学習の時間などを通して、性に関する指導を充実させる。 ○自らの健康の保持増進に目を向け、手帳を有効に活用して食事や睡眠等の基本的な生活習慣の確立を目指す。 ○運動部入部者を対象としたトレーニング講座を開き、体のつくりや動かし方を学ぶ機会を設ける。(部活動振興会)
	各種調査等の活用	○保健体育の評価規準に基づく学習状況評価結果の活用(日常の実技テストや観察等) ○全国体力・運動能力、運動習慣等調査や学校独自の調査結果等を活用 ○学校独自の児童・生徒アンケートや保護者アンケート等の活用 ○学校評議員会・学校関係者評価等の活用